第59回通常総会開催

5つの議案が可決承認

岡山県代協

歳森会長

岡山県代協（歳森宏会長）は5月27日午後1時から岡山市のアークホテル岡山で、第59回通常総会を開催した。岡山県において緊急事態宣言発令中（5月27日当時）の状況に鑑み、役員・関係者等約15名程度に縮小しての開催となった。冒頭、歳森会長が次のように開会のあいさつを行った。

「本年の総会は、昨年に引き続き新型コロナ感染症対応のため、会員の皆様にはできる限り事前の委任状提出をお願いし、出席者を最小限にする形で行いました。

昨年度の事業計画のご承認をいただいたにもかかわらず、新型コロナの関係で、開催予定でした事業の延期や中止、活動の自粛など多くの代協活動に影響が出ました。

そういった厳しい環境の中ではありますが引き続き、代協の取組みの継続をお願いいたしますとともに、会員企業とその社員の皆様のご健康とご活躍を心よりお祈りいたします」

新入会員の紹介等に続き議事進行に入り、第1号議案（2020年度事業報告案承認の件）、第2号議案（2020年度収支決算報告案承認並びに監査報告）、第3号議案（2021年度会費額案承認の件）、第4号議案（2021年度事業計画案承認の件）、第5号議案（2021年度収支予算案承認の件）がそれぞれ可決承認された。続いて、中島克海氏（㈱グッド・サポート代表、日本代協理事）が「代理店の現状と課題」～金融庁ヒアリング体験からわかること～をテーマにWebにて講演を行った。

グッド・サポートは平成28年11月に金融庁のモニタリング調査を受けた全国の代理店100社のうちの1社で、さらに金融庁から直接訪問要請を受けた5社のうちの1社でもある。代理店における体制整備や募集人採用について金融庁が代理店に求める顧客本位の観点から、実際のヒアリング体験を語った。金融庁からもベストプラクティスと評価される同社の取組みは日々、代理店経営に奮闘する会員にとって多くのヒントがあった。

例年は代協総会に合わせて、岡山県警関係者を招き、暴力追放大会も開催されるが今年は同県の状況を踏まえ中止となった。なお、3月末時点における会員総数は296店となっている。

第13回通常総会開催

愛知県代協

佐藤会長

愛知県代協（佐藤則康会長）は5月27日午後1時半から名古屋市中区の名古屋東京海上日動ビルで、第13回通常総会を開催した。愛知県において緊急事態宣言発令中（5月27日当時）の状況に鑑み、出席者を理事・監事・顧問等23名に縮小し（委任状313）、最大限のコロナ感染防止対策を講じての開催となった。

冒頭、佐藤会長が次のように挨拶を行った。

「昨年来からの新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、代協活動もリアルかWebか、我々役員も悩ましい選択を常に迫られました。愛知県は現在も緊急事態宣言下にあります。代協の『集い・語らい・高めあう』という活動が困難な中、それでも、Webセミナーや Zoomを使った支部例会等、活動を止めない努力を皆様にはお願いし、各支部・委員会・役員会は最大限それに応えてくれました。

本年度も感染状況やワクチン接種率等を勘案しながら、できる限り活動を止めないよう、また、代協からクラスターを発生させないという決意のもと、代協の活動を進めてまいりますので、皆様のさらなるご協力をお願いします」

続いて議事進行に入り、第1号議案（2020年度事業報告案承認の件）、第2号議案（2020年度決算報告案承認並びに監査報告）、第3号議案（2021年度事業計画案承認の件）、第4号議案（2021年度予算案承認の件）、第5号議案（本会の決議の趣旨に反しない限りその修正を会長に一任する件）がそれぞれ可決承認された。

なお、3月末時点における会員数は497店となっている。

各都道府県代協が通常総会開催